

2030年のあるべき姿の実現に向けた優先的なゴール



自治体の概要

- 人口 約48万人
- 面積 約355km²
- 情緒豊かな街並みを残す
“白壁のまち”
- 繊維製品出荷額全国1位
“国産ジーンズ発祥の地”



▲ 倉敷美観地区



児島ジーンズストリート ▶

今後のビジョン・計画

- 倉敷市第七次総合計画
(期間:2021-2030)
SDGsの観点をもった計画として、
R2年度中に策定予定

- 第2期高梁川流域
連携中枢都市圏
ビジョン
(期間:2020-2024)
7市3町の官民連携により62事業を実施



SDGsに関する特徴的な取組

- 課題解決人材創出事業(高梁川志塾)
たかはしがわしじゅく

- 圏域において、地域の課題解決を実践する人材を育成するための教育プログラム(約4か月/期)を実施
- 併せて、自律的好循環創出・SDGs金融の実現に向け、地元金融機関等との研究会を実施



高梁川
志塾
TAKAHASHIGAWA
志塾

持続可能な地域に向けて
「SDGs探求コース」を開講します

- SDGsネットワークングセミナー

- SDGsを「理解する」「自分事とする」「実践する」そして「つながる」ことを目的に、ワークショップを開催。
- 「ファッション×SDGs」「金融×SDGs」など、毎回テーマを変えて、様々なステークホルダーとの連携を促進。



- 倉敷・高梁川流域 外国人相談窓口

- 本市と圏域(6市3町)にお住まいの外国人等を対象に、相談窓口を設置。 ※広域での運用は全国初の取組
- 圏域全体の多文化共生の実現を促進。



- ★ SDGsの普及啓発

- 本市・高梁川流域圏におけるSDGsの普及啓発に向け、ウェブサイト・動画・リーフレット等を制作中。
(今年度中に順次制作・発信予定)

現在のURL: <https://www.city.kurashiki.okayama.jp/sdgs/>

倉敷市・高梁川流域圏
SDGsシンボルロゴデザイン

みらいを、みんなで

SDGs

Sustainable Development Goals
倉敷市・高梁川流域